



イマジン
ロータリー

Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

Weekly Bulletin

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/望月 啓行 ●副会長/平尾 清 ●幹事/藤田 博久 ●副幹事/番匠 俊行

2022-2023 4月3日 ☀ 第3657回例会
青少年奉仕委員会



●ロータリーソング●



ソングリーダー
川辺哲君

・犬塚次郎さん (SMB C日興証券株式会社)

●会長挨拶●

会長 望月 啓行君

本日は、静岡倶楽部主催・科学研究奨励賞の『静岡ロータリークラブ賞』を受賞した2人に来てもらっています。静岡市立安東小学校6年の金井君からは「カモシカの生態を極める」静岡県立清水南高等学校・中等部1年山根君

●ゲスト紹介●

- ・金井楽歩さんご家族
- ・山根智莉さんご家族
- ・荻野庸省さん (アサヒビール株式会社)

からは「コシアカツバメを絶滅から救え！！ Part 2」です。楽しみにしておりますので、後ほどよろしく申し上げます。私は前回も聞かせていただきましたが、2人の着眼点と情熱・根気のいる研究作業、大変に素晴らしいものでした。この情熱の源泉は何なのか、やはり「好奇心」だと思います。「好奇心」がこの情熱を生み出す。それでは、この「好奇心」がどこから生まれてくるのか。あのアインシュタインの言葉で「私には特別な才能はない。どこまでも好奇心が旺盛なだけだ」という言葉もあります。今回はこの事について掘り下げてみようと思います。2人の発表を聞いた後、何冊か本を読んだのですがその中でも光文社の「あなたの人生を創る『好奇心』の驚くべき力」という本が非常に興味深かったので、今日はその本の内容をベースに話をさせていただきます。まず「好奇心」というのは人間だけにあるのか？ここで猿の「カンジ」の話をまずしたいと思います。カンジは、人間の子どものように言語と触れ合って習得した猿で、人間が話す英語の音声を認識し理解する能力があります。しかし、この高度な理解力をもった「カンジ」にも好奇心らしきものはないという事がわかっています。基本的に霊長類でも「好奇心」があるのは人間しかなく「自分で何者なのか」という問いをすることはありません。それでは「好奇心」というのはなぜ人間にあるのか？人間はほかの動物と同様に、「食」「種の保存」「安全」という三つの基本的欲求が本能にあるのですが、もう一つ第四の欲求「好奇心」があります。例えば、他の動物に星を見上げて「あの星は何だろう、あの星に行ってみよう」という気

持ちはありません。この「好奇心」による知識の蓄積は人類が生き残るための術であったし、「種の保存」のために「進化」させていったと言われていました。一方、好奇心はずっと歓迎されてきたのでしょうか？好奇心は、良さそうな言葉の響きですが、中世以降権威者が世の中を支配しはじめると、「好奇心」は邪魔になってきました。というのは、「好奇心」には秩序がなく制御できないので、「権威」との対立が生まれてしまったのです。また、現在の日本の家庭や学校でも「いい会社に入り、一生安泰になるため好奇心をおさえて、学校の勉強だけやりなさい！」という事もあると思います。この場合でも「好奇心」はあまり歓迎されていません。さて、好奇心にはどんな種類があるか。まず「拡散的好奇心」これは好奇心の始まりで方向性も定まらずズレていくが、様々な発想が出てくるもの。もう一つは「知的好奇心」これは「知識」をベースに目的に向けて「好奇心」をもち発想・行動をするもの。最後は「共感的好奇心」これはコミュニケーションを円滑にするための社会生活上のもので、それではここから「好奇心」がどうして生まれるのか？を見てみたいと思います。私も中小企業の経営をさせていただいていますが、スタッフが業務にもっと「好奇心」をもって、興味と情熱と共に仕事をすれば、全員がよりハッピーになると思います。ですのでここで「好奇心」の生まれ方を書物から紐解いていきたいと思っています。まず子どもはなぜ好奇心が旺盛なのか、それは生き抜くための「本能」として植え付けられている。しかし、実は育て方によって「好奇心」が旺盛の子とそうでない子に分かれるという

ことです。そこには3つのポイントがあります。まず「好奇心」は生まれた瞬間から周りの人と共に「育む」必要性があり、共同作業になるということ。親や周りにいる人が「その着眼点は面白いね」等注意深く見ながら回りで育てていく。次に質問力、子供さんが質問した時にどのような形で答えるか、一緒に質問を考えていく、「知らなかった事」さらに「新しい知らない事」を発見させる事ができる。それにより次の「好奇心」を呼び起こす。そして、互いに「信頼感」がないとコミュニケーションができず好奇心が育たない。生まれながらにみんな持っているが、この三つがあると「好奇心」が育つということです。これはもしかしたら皆さんの会社の社員の好奇心も「信頼感・質問・共同作業」で育つ可能性があるかもしれませんね。次に「好奇心」はどのような時に生まれるのか？ 行動経済学者のジョージ・ローウェンスタインによると好奇心は「情報の空白」から生まれるということです。人間には「既に知っている事」があり、一方で「私達が知りたい」という事がある。この間に情報の空白があると「好奇心」が生まれるということです。これは、手法としてミステリー小説とかにも使われています。わざとある情報を隠すとそこに好奇心が生まれ、ワクワクして小説を読み進める。他にも「矛盾」「秘密」「ミステリー」をつくと好奇心が生まれる。これは、わざと「情報の空白」をつくれれば、そこに好奇心が生まれるようになるともいえます。それでは、会社に置き換えて「知っていること」そしてスタッフが「知りたいと思っている事」を上手に提示すると、必然的にそこに「好奇心」が生まれる可能性

がでてきます。これも一つのテクニックとして使えるかもしれませんね。さて、大人になると「好奇心」はなくなるか？これは決して好奇心がなくなる訳ではないのですが、子供の時と同じように育てないとしぼんでいきます。大人になると「型にはめられてしまう」「今までの蓄積で生きられるようになる」「もう全て分かっていると思ってしまう」だから新しい事は必要無いと考えると「好奇心」は無くなっていきます。これは多くの大人にある現象かもしれませんね。しかし、実は「知識量」が豊富であれば、「好奇心」はより大きな「セレンディピティ」（有益なものを偶然発見して手に入れる事）を生みやすいのです。というのは「知識量」が少ないと「セレンディピティ」の機会を逸してしまう。言い換えれば、「好奇心」を大人の時に持っていれば、子供にはできない大きな発見につながられる可能性があるということです。大人が好奇心をなくしてしまうのは、非常にもったいないという事です。ロータリーも会社も変化・イノベーションが必要な時代になってきました。そんなときは団体・会社のトップだけじゃなく、全員で好奇心を持って次世代を「生きる力」を作っていく必要があります。ここで、好奇心を持ち続ける三つのヒントを紹介します。1, 知識を蓄積しながら、満足せず「無知」であり続けることを楽しむ事。2, コミュニケーション・質問力を磨く事。3, 「つまらない」を「おもしろい」に変える力を持つこと、世の中はおもしろいものばかり！と考える事。最後に2つ、偉人の名言を紹介します。「われわれの経験で何よりも美しいのはミステリアスなこと。それが芸術と科学の源泉である」アルベ

ルト・アインシュタイン。もう一つはスティーブジョブズが2005年スタンフォード大学卒業式で語った有名な名言。それは「Stay hungry stay foolish」ハングリーであれ。愚か者であれ。ハングリー精神を持ち続け、色々な勉強した上でも自分は無知であり、もっともっと知りたいという気持ちを持とう、このような言葉が残されています。今日は、金井君、山根君の2人から「好奇心に満ちた」研究発表をしていただけます。どうぞお楽しみください。そして、是非私たちもこれから「好奇心」を持ち続け、世の中はまだまだ知らない美しいことばかり、ワクワクすることばかりだと思いながら、ロータリーや企業の活動を行い、人生を魅力あるものにしていきたいと思います。ありがとうございました

「好奇心」はどこから生まれるのか？

好奇心は「情報の空白」に対する反応

すでに知っていること → 好奇心 → 私達が知りたいこと

「知覚」がベース

あえて「情報の空白」を生み出す事により、「好奇心」を喚起できる。「矛盾」「想像」「ミステリー」を作る。

大人になると「好奇心」は無くなる？

決して好奇心が無くなる訳ではないが、好奇心はしばひ

型にはめられてしまふ → 今のままで蓄積を生きられるようになる → もう金でかかっていると思ってしまう

「知識」が豊富であれば、「好奇心」はより大きな「セレンディピティ」(偶然による発見)を生み出す。好奇心が強い。知識が少ないと「セレンディピティ」の機会に気づかない。大人の方が、「好奇心」を大きな発見につなげられる可能性がある。

ロータリーも会社も変化・イノベーションが必要な時代

あらゆる組織において革新に対応しなければ生き残れない時代。トップのみならず、すべての社員が好奇心を研ぎ澄ますような文化を育む必要。好奇心は次世代を「生きる力」。

好奇心を持ち続ける3つのヒント

1. 知識を蓄積しながら、満足せず「無知」であり続けることを楽しむ
2. コミュニケーション・質問力を磨く
3. 「つまらない」を「おもしろい」に変える力。世の中はおもしろいものばかり！

われわれの経験で何よりも美しいのはミステリアスなこと。それが芸術と科学の源泉である

アルベルト・アインシュタイン

Stay hungry, Stay foolish

「ハングリーであれ。愚か者であれ」

スティーブ・ジョブズ
2005年スタンフォード大学卒業式スピーチにて

2人の「好奇心」に満ちた研究発表をお楽しみください

私達も「好奇心」を持ち続け、ワクワクしながら、団体活動、そしてこれからの人生を魅力あるものにしていきたいと思っています。



「科学研究奨励賞」から学ぶ組織運営のヒント

2023年4月8日
会費 無料 発行

科学研究奨励賞(「静岡倶楽部」主催)

静岡市内小中学校科学研究会
静岡市立東小学校6年 金井 英希 さん
静岡市立東小学校6年 山根 勇太 さん

「科学研究奨励賞、毎年1作品程度を表彰」

「静岡ロータリークラブ賞」

「カンジカの生き物を探る」
静岡市立東小学校6年 金井 英希 さん

「コンパカワトを絶滅から救う」
静岡市立東小学校6年 山根 勇太 さん

着眼点と情熱、そして非常に根拠のある研究作業

この研究への情熱の源泉は？

好奇心

私には特別な才能はない。どこまでも好奇心が旺盛なだけだ。
-アルベルト・アインシュタイン-

「好奇心」

子どもは40000問質問する

好奇心がいかに生まれ、育まれ、なぜ人間に好奇心が必要なのかを、多事例を引くつづつ解明するノンフィクション

「好奇心」は人間だけ？

「カンジカ」集の話

カンジカは、人間の子どもと同様に言語を解かずに習得した動物のボノボで、人間が話す英語の音声を知覚し、理解する能力がある。記号とそれに対応する反応を理解し、図解にある種の文章を作り出すこともできる

「しかしカンジカから「好奇心」を見いだす事はできなかった」

好奇心は「人間の本能？」

人間はほかの動物と同様に、「食」「種の保存」「安全」という三つの基本的欲求が本能。人間にはもう一つ、賢明の欲求がある。純粋な意味での好奇心は人間にしかみられない。

現在知られている限り、鼻を見上げてあはるのは何だろう、あの雲に行ってみたいと思うのは人間だけ

「好奇心」による知能の真実は人間が生き残るための術であった。

好奇心は「数減される？」

中学以降「権威」が生きてくると「好奇心」は数減されなくなった

「好奇心」は失われていない、制御できない。

権威と「好奇心」の対立が生まれた

日本の中高生でも

いい会社に入り、一生学業になるための好奇心をおとす。学校の勉強はやりたくない！
→「好奇心」の優先順位が下がる。数減されなくとも。

「好奇心」の種類

拡散的好奇心 知的好奇心

「好奇心」の始まり 「知識」をベースに目的に向けて「好奇心」をもち発想・行動をする

方向性が定まらずズレていくが、様々な発想が出てくる 発想・行動をする

共通の好奇心

コミュニケーションを円滑にするための社会生活上の「好奇心」

それではどのように「好奇心」は生まれるか？

ロータリー・会社等組織運営また、個人の生き方のヒントとして

子供の「好奇心」はなぜ狂狂？レベルの差は？

好奇心は子供がこれから生き残るための「本能」→しかし育てる必要がある

共同作業 生まれつきの好奇心と共に「好奇心」を必要とする

質問力 質問しあうことにより「好奇心」を呼び起こす必要性。質問は「知らなかった事」「新しい知らない事」を発見する事である。

信頼感 子どもは明らかに無知な、信頼できない物事を目の前にする。尋ねることやめる。有益な情報をあててくれる相手は保護者を見いださないと、「信頼関係」をつくる必要性

この3つは、団体・組織の「好奇心」向上のヒントにもなる

● 退会の挨拶 ●

- ・ 相楽英希君
- ・ 竹内貴志君
- ・ 大石明彦君

● 委員会報告 ●

- ・ 雑誌委員会 委員長 粉川翔太郎君



雑誌「ロータリーの友」の記事内容について説明がありました

・親睦委員会 委員長 深澤一浩君



5月22日に開催される移動例会、親睦旅行、親睦ゴルフコンペの案内がありました

● 幹 事 報 告 ●

【誕生祝い】

- 月●●日 久保田隆さん
- 月●●日 和田直哉さん
- 月●●日 善正隆文さん
- 月●●日 藤田佳久さん
- 月●●日 疋野智男さん
- 月●●日 水谷 学さん
- 月●●日 石川雅章さん
- 月●●日 山口雄司さん

【結婚記念日】

- 月●●日 植松昌美さん・和子さん
- 月●●日 戸野谷宏さん・久美子さん
- 月●●日 川辺 哲さん・延子さん
- 月●●日 茂成直政さん・真奈美さん
- 月●●日 渡邊孝雅さん・裕香さん
- 月●●日 堀池 彰さん・美知子さん

● ス マ イ ル ●

久保田隆君

昨日までの静岡まつり、満開の桜と晴天に恵まれて大成功に終わることができました。皆様のご協力に深く感謝いたします。今年はNHK家康イヤーを迎えておりますが、その中でも今川氏真の注目が素晴らしく、溝端淳平には氏真さまーという声援が送られておりました。これも角田局長のお取り計らいのおかげ

です。徳川400年祭、今川500年祭と数年間続けてきた商工会議所の活動が、ここで一気に花を咲かせることができました。また浅間神社、歴史博物館、NHK大河ドラマ館とのコラボレーションも素晴らしい効果を得られました。今までの皆様のご努力の賜物です。あわせて誕生日もありがとうございます。静岡まつり実行委員長として超大口でスマイルします。

番匠俊行君

3月31日静岡新聞に大きく一面に出させていただきました。多くの皆さまに見ていただきありがとうございます。田丸屋望月社長とも畑わさびを栽培したりと、NTTらしからぬ取り組みをやっています。これからも静岡を盛り上げるお手伝いをしていきます。

相楽英希君

今日が最後となります。お世話になりました。九州でお待ちしています。

竹内貴志君

●年間お世話になりました。日本橋支店は、日本橋高島屋新館の上にございますので、近くにお越しの際は、お声掛け下さいませ。

茂成直政君

4月1日付人事異動で本社リテール・事業法人業務部に異動となりました。静岡ロータリークラブには●年●●ヵ月と非常に短い期間でしたが、大変お世話になりました。皆さまと交流させていただいて仲良くさせていただいたこと感謝申し上げます。この度の異動先は本社となり直接お客様との接点が無い部署となりますが、異なる形で静岡に貢献できることを考えたいと思っております。本来であれば例会場にてご挨拶させて頂くところ、この

様な形での退会挨拶となったことをお許し下さい。また後任の静岡支店長も是非、入会のご承認を頂ければ幸いです。皆さま方のこれからの活躍とご健勝を祈念致しまして退会のご挨拶とさせていただきます。

疋野智男君

●月●日エープリールフルで●●才となりました。ありがとうございます。

山口雄司君

誕生日お祝い有難うございます。

藤田佳久君

誕生日のお祝いありがとうございます。●●才になりました。楽しい1年にしたいと思います。

水上房吉君

遅くなりましたが結婚記念日のお花ありがとうございます。スマイル致します。

植松昌美君

●月●●日の結婚記念日には、すてきなお花ありがとうございます。今回は特にアレンジメントがすてきだと妻と娘も言っていました。

川辺哲君

結婚記念日のお花ありがとうございます。お陰様で玄関先が華やかになり家内も上機嫌の1日でした。

大須賀紳晃君

●月●日の結婚記念日のお花と昨年暮れの「愛の都市訪問」への寄託、併せてありがとうございました。スマイルが遅れ失礼しました。

○満席スマイル

2月13日

- ・12番山口さんテーブル
- ・20番稲葉さんテーブル
- ・21番水上さんテーブル

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
4/3	104(103)	53名	51名	51.45%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

静岡倶楽部 科学研究奨励賞 青少年奉仕委員会

①「カモシカの生態を極める」

静岡市立安東小学校6年 金井楽歩さん



カモシカの寝床の特徴、急な斜面を登ることができる理由、タメ糞の観察など大変興味深い研究結果を発表頂きました。

特に排便時の動画は珍しい映像とのことで、貴重な経験をさせていただきました。今後はクマムシの研究をしてみたいとのことでした。

②「コシアカツバメを絶滅から救え！！Part 2」

静岡県立清水南高等学校・中等部1年

山根智莉さん



コシアカツバメに関する研究結果を仮説⇒調査⇒結果という見事な流れで発表頂きました。特にコシアカツバメの巣

がスズメやヒメアマツバメに乗っ取られてしまうことを危惧されており、将来はスズメ撃退装置を開発したいとのことでした。